

企業名	株式会社国際マイクロ写真工業社		
事業・テーマの内容	大判絵図・国絵図等の撮影装置の開発		
助成年度・事業名	平成 18 年度・新製品・新技術開発助成事業		
本社所在地	東京都新宿区筆筈町 4-3		
設立年月	昭和 37 年 1 月	URL	http://www.kmsym.com
資本金	10,000 千円	従業員数	54 名

■ 創業や新製品開発のきっかけ、動機、経緯など

当社は国公立図書館、史料館 8 機関（東京国立博物館、防衛省戦史閲覧室、外務省外交史料館等）にカメラ等を常設し、永年にわたり、所蔵される歴史資料の複写を行ってきました。所蔵史料には冊子形態ではない大判（A0 以上）地図・国絵図等の古地図も数多く存在しておりますが、閲覧や撮影時の取り扱いによる破損・劣化促進等への懸念から、撮影等による媒体変換作業が困難な状況にあり、古地図は門外不出となりやすい状況があります。

その問題を解決するため、これまでの撮影方法を抜本的に改善を進め、古地図の取り扱い頻度を低く抑え、より安全に、より精度よく効率的に撮影し、媒体変換を行うことができる新製品を開発することとなりました。

■ 製品開発や市場開拓に向けての取組内容や成功、失敗の事例などの実施状況

大判地図等の古地図を床面に設置し、上方から無人で撮影する方式です。落下物の不安をなくすために、撮影者が被写体の上に登る必要が無く、カメラのみを自動的に移動させる装置を試作しましたが、設置・解体・移動が想定以上に困難であり、作業スピードの問題、アームのゆがみの問題等により、大幅な仕様変更を余儀なくされました。

技術的検討を重ね、上記の欠点を克服するとともに、デジタルカメラの複数台設置方式に仕様変更することにより、右写真のような「門型撮影装置」となりました。

その結果、より安全で高精度の大判撮影と、作業スピードの向上、移動・組立ての簡便化が可能な装置となりました。



■ 今後の展望

装置解体時の小型化を図ることにより、車での移動が容易になり、出張による撮影が可能となりました。また、撮影装置組立時間、撮影時間、画像接合処理時間等大幅な効率化が図られました。さらに、移動撮影精度向上のための改良を行い、本装置の性能を進化させながら撮影実績を積み重ねてまいります。資料所蔵者様とその閲覧者様のニーズの対応を行いつつ、社会貢献度を高め、需要の拡大につなげてゆきたいと考えております。